

記入例 11

卒業後、介護業務等に従事しないため、修学資金の返還計画を届け出る

返 還 計 画 書

〇〇〇〇 年 〇月 〇日

東京都社会福祉協議会会長 様

(申請者)

住所 〒123-4567

東京都千代田区飯田橋 3-10

氏名 東京 太郎

TEL 03 (1234) 5678

修学生との関係 本人

下記のとおり介護福祉士等修学資金を返還したく申請します。

卒業の日の属する年度の末日を記入してください。

修学生番号	K25001	修学生氏名	東京 太郎
返還事由発生日	〇〇〇〇年 〇月 〇日		
返還事由 *該当事由に 〇をつける	1 退学した 2 貸付を辞退した 3 貸付を打切られた ④ 卒業後介護業務等に従事しない等、返還猶予又は免除の対象とならない 5 返還免除対象期間を満たさず介護業務等をやめた 6 返還猶予中にその理由が消滅し、返還猶予又は免除にも該当しない 7 返還猶予又は免除を受けることができるが、それを希望しない 他(具体的に)		
貸付内容や期間に応じた返還期間 内で返還が完了するように計画を 立ててください。	①	〇,〇〇〇,〇〇〇円	
	②	〇円	返還開始は、「卒業の 日の属する年度の末 日」の翌月から
	③	〇円	
	返還額	①-②-③	〇,〇〇〇,〇〇〇円
返還期間	貸付期間	〇〇〇〇年〇月 ~ 〇〇〇〇年〇月 (〇〇ヶ月)	
	返還猶予期間	年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	
	返還期間	〇〇〇〇年〇月 ~ 〇〇〇〇年〇月 (〇〇ヶ月)	
返還方法	返還方法	①月賦 ②半年賦 ③年賦 ④その他 ()	
	1回の返還額	〇〇,〇〇〇円	(初回 〇〇,〇〇〇円)
連帯保証人	住所 〒333-3333 東京都新宿区神楽河岸 1-1 氏名 東京学 TEL03-3333-3333		

1回あたりの返還額に端数が生じた場合は、初回の返還額に加算します。